

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年2月4日

【会社名】 株式会社アドテック

【英訳名】 ADTEC Corporation

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 小野 鉄平

【本店の所在の場所】 東京都港区海岸三丁目9番15号

【電話番号】 03(5427)6901

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 五十嵐 英

【最寄りの連絡場所】 東京都港区海岸三丁目9番15号

【電話番号】 03(5427)6901

【事務連絡者氏名】 取締役管理本部長 五十嵐 英

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は平成27年1月30日開催の取締役会において、株式会社パディネット（以下「パディネット」）の株式を取得し、その後当社を完全親会社、パディネットを完全子会社とする簡易株式交換（以下「本件統合」）を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第6号の2及び第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．株式交換の決定

(1) 当該株式交換の相手についての事項

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業内容

商号	株式会社パディネット
本店の所在地	東京都中央区銀座七丁目15番4号
代表者の氏名	代表取締役社長 堀 礼一郎
資本金の額	9百万円（平成25年12月31日現在）
純資産の額	16百万円（平成25年12月31日現在）
総資産の額	80百万円（平成25年12月31日現在）
事業の内容	電気通信工事業

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

事業年度	平成24年12月期	平成25年12月期
売上高	71百万円	268百万円
営業利益	0.5百万円	10百万円
経常利益	0.5百万円	10百万円
当期純利益	0.3百万円	7百万円

(注) 1．平成24年2月設立のため、2年分の業績値を記載しております。
2．平成26年12月期につきましては、現在決算作業中であります。

大株主の氏名又は名称及び発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合

(平成27年1月29日現在)

大株主の氏名	発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合
古賀 広幸	79.35%
堀 礼一郎	20.65%

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。

(2) 当該株式交換の目的

当社は、メモリモジュール、フラッシュメモリ、その他電子部品・電子機器等の開発・製造・販売を主な事業として行っておりますが、当該事業領域における市場環境には変動も多く、当該事業領域においては、業容の拡大と収益基盤の強化により、安定的な成長を可能とする事業体の構築を推進しております。加えて、新たな収益源を獲得すべく、メモリ周辺事業にとどまらず、新規事業の開拓や、M & Aによる新規事業領域への参入等を積極的に推進しております。

今般新たに、携帯電話のWi-Fi機器の店舗への設置・保守を始めとした電気通信工事業、通信キャリアの新規事業の立ち上げ等に関するコンサルティングから組織化・定着化までを行うBPOサービス事業（ 1 ）及びMVNO事業（ 2 ）コンサルティング事業を手掛けております、パディネットを買収することといたしました。

同社は、平成24年の創業ではあるものの、Wi-Fiの設置・保守といった電気通信事業を中心に事業を開始し、短期間で事業規模を拡大、設立3期目の平成26年12月期においては、売上高574百万円、営業利益95百万円を達成する見込みとなるまでに成長しております。

事業領域としては、単なる電気通信工事の分野にとどまらず、通信キャリアを主とする顧客のビジネスの課題やニーズを的確に分析して、必要かつ有効な制度を設計し、営業・工事・運用・保守の体制を構築することで課題を解決する、ビジネスインテグレーションを展開しております。その課題解決力はもとより、単なるコンサルティングにとどまらず、顧客理解に基づくパートナーシップを構築することにより、制度設計から、営業・工事・運用・保守という実務までを、ワンストップで提供することで、他社との差別化を実現しております。

また、MVNO事業の黎明期から当該事業分野に関わっていることから、既存顧客を軸とした安定的な収益構造を構築しており、さらに、蓄積された豊富な経験やノウハウは、目前に迫った『SIMロック原則フリー化』にあたり、各業界から注目されております。

当社といたしましては、同社の子会社化により、新規事業領域への参入を実現し、収益基盤の強化、拡大が見込めること、同社の持つコンサルティングのノウハウを、メモリ販売やシステム開発事業に活用して、既存事業の営業体制の強化が見込めること、ならびに、同社の代表を務める堀氏の有する経営手腕、高いビジネス構築能力は、今後の当社のさらなる業容拡大、新規事業領域への参入に奏功すると考えられることから、同社の子会社化を決めたものであります。

- 1 BPO（Business Process Outsourcing）とは、業務プロセスの一部を継続的に外部の専門的な企業に委託することであります。
- 2 MVNO（Mobile Virtual Network Operator）とは、携帯電話などの無線通信インフラを他社から借り受けて、独自ブランドとしてサービスを提供している事業者のことであります。

(3) 当該株式交換の方法、株式交換に係る割当ての内容、その他の株式交換契約の内容

株式交換の方法

当社を完全親会社、パディネットを完全子会社とする株式交換であります。パディネットの株主には、本株式交換の対価として、当社が有する自己株式を割り当ていたします。

なお、本株式交換は、完全親会社となる当社については会社法第796条第3項の規定に基づく簡易株式交換の手続きにより株主総会の承認を得ずに、完全子会社となるパディネットについては平成27年3月30日開催予定の臨時株主総会において承認を受けたうえで、本年3月31日を効力発生日として行う予定であります。

株式交換に係る割当ての内容

株式交換に係る割当ての内容につきましては、確定次第公表いたします。

その他の株式交換契約の内容

株式交換契約の内容につきましては、確定次第公表いたします。

(4) 株式交換に係る割当ての内容の算定根拠等

確定次第公表いたします。

(5) 算定機関との関係

株式会社プラスサムコンサルティングに委託して算定を進めております。同社は、当社及びパディネットの関連当事者には該当せず、本株式交換に関して記載すべき重要な利害関係を有しません。

(6) 割当の算定となる前提

本株式交換比率算定にあたる前提として、両社株式の株式価値算定の前提とした利益計画において、大幅な増減益、資産、負債の金額が直近の財務諸表と大きく異なることは見込んでおりません。

(7) 当該株式交換の後の株式交換完全親会社となる会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社アドテック
本店の所在地	東京都港区海岸三丁目9番15号
代表者の氏名	代表取締役社長 小野 鉄平
資本金の額	700百万円
純資産の額	(単体)現時点では確定しておりません。 (連結)現時点では確定しておりません。
総資産の額	(単体)現時点では確定しておりません。 (連結)現時点では確定しておりません。
事業の内容	メモリ製品の製造・販売

2. 子会社取得の決定

(1) 取得対象子会社に関する事項

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容
上記1.(1) をご参照ください。

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益
上記1.(1) をご参照ください。

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係
上記1.(1) をご参照ください。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

上記1.(2) をご参照ください。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

株式譲受により支出する額	250百万円
株式交換により発行する当社株式の株式価値の概算額	100百万円
合計	350百万円

以上